

湖面での“エンツァイ（中国野菜）”の水耕栽培で水質保全

野村ダムにおけるダム貯水池の水質保全の取り組みのひとつとして湖水に含まれる栄養塩類の低減を目的に、“エンツァイ（中国野菜）の水耕栽培”を行います。

平成23年 6月30日

国土交通省
四国地方整備局
野村ダム管理所

問い合わせ先

国土交通省 野村ダム管理所

管理所长 / ^{みやもと}宮本 ^{まさし}正司 (内線201)
管理係長 / ^{いのうえ}井上 ^{ひろふみ}博文 (内線332)
TEL / 0894-72-1211

野村ダムでは、昭和57年のダム完成以来、貯水池への栄養塩類の流入等による富栄養化が進み、赤潮、アオコの発生が見られるようになってきました。

平成10年以降、アオコの発生頻度、期間、面積が拡大する傾向が見られるようになりました。

このような状況を踏まえ、野村ダムでは、貯水池の水質保全対策として「曝気循環装置」を設置し、運用を行っているほか、湖水の栄養塩類の低減をねらい、湖面での“エンツアイ（中国野菜）”の水耕栽培にも取り組んでいます。

「中国野菜・エンツアイの水耕栽培」は、「肱川流域の環境と治水を考える住民ネットワーク」より野村ダム管理所に提案があり、鳥取大学名誉教授（農学博士）津野幸人氏に技術指導をして頂き、実施をしてきたものです。平成16年度より取り組んでいます。

貯水池の富栄養化の主な原因物質である窒素、リンを吸収して育つ“中国野菜・エンツアイ”を湖面で水耕栽培し、水質浄化を期待するものです。

栽培後に、生育調査、窒素、リンの吸収状況などを調べることにしています。

■中国野菜・エンツアイの苗の筏への植え付けを下記により実施します。

苗植えにご協力頂ける方は、当日会場にお越し下さい。

（苗植えは、筏を陸上げして行います。）

日 時： 平成23年7月5日（火）・午前10時30分～12時
（小雨決行）

なお、出水等の場合は、7月12日（火）午前10時30分～12時に延期します。

場 所： 野村ダム貯水池右岸（野村学園下）。下記位置図を参照。

〔場所が分からない場合には、野村ダム管理所までおいで頂ければご案内します。〕



問い合わせ先
国土交通省 野村ダム管理所 管理係
西予市野村町野村8-153-1
電話番号 0894-72-1211(代)



平成23年度

エンツアイ(中国野菜)の水耕栽培

- ・ エンツアイ苗植付け日 ; 平成23年7月5日(火)
- ・ 植え付け場所 ; 野村ダム貯水池内
- ・ 協力団体(予定)
 - 住民ネットワーク(地元団体)
 - 水中めがね(地元団体)
 - 肱川を守る連合会(地元団体)
 - マドンナの会(地元団体)
 - 西予市商工会野村支所
 - 西予市野村支所
 - 愛媛県立野村高校
 - 大洲河川国道事務所
 - 山鳥坂ダム工事事務所
 - 野村ダム管理所

湖面での“エンツァイ(中国野菜)”の水耕栽培による栄養塩類の除去

- ・成長は早く、種を植えてから2ヶ月で苗が成長し、植付後2～3週間で収穫できます。
- ・葉の部分の摘み取りながら、わき芽を伸ばして、夏の間は成長し続けるため以後何度も収穫できます。

- ・エンツァイの栄養塩類除去力について、葉・茎、根の窒素、リンの含有量分析を行います。

- ・エンツァイの多様な利用として、地域発の調理方法を検討していきます。

※エンツァイは、葉を多めの油で炒めて、醤油などで味付けすると美味しいです。



種を植えて
およそ2ヶ月



2～3週間で収穫
できます



平成21年度の取り組み状況

苗の植え付け



生育状況



植え付けより約10日経過

収穫



植え付けより約2ヶ月経過



平成21年度は、植え付け時期が早く、植え付けより約2ヶ月後に収穫を行いました。約200kg以上を収穫することができました。